

質問

50代の独身女性です。最近、人間ドックの結果で、疑わしいがんが見つかりました。自分の周囲には病気や治療について相談できる人がいなくて不安です。どうしたらいいでしょうか。

相談できる人がいなくて不安



近藤 佐地子
徳島大学病院
副看護部長



いをしています。

相談は無料で、その病院で診療を受けていない方でもご利用いただけます。電話相談という方法もあり、匿名で、がんの治療や療養生活全般の質問などをお受けしています。

「誰かに話を聞いてもらいたい」と思つたときは、まずは「がん相談支援センター」に相談してみましょう。

対応するスタッフは

看護師、医療ソーシャルワーカー、心理療法士などですが、病院によつては、相談の内容

に応じて専門医やがんに詳しい看護師（認定

看護師、専門看護師）、薬剤師、栄養士

などの専門家が対応で

きます。連携体制を整えて

いるところもあります。

支援センター利用を

このほか、各がん診療拠点病院では、月に1回「がん患者サロン」が開かれています。



支援センターで対応する相談員＝徳島大学病院

診療連携拠点病院に設置されている「がん相談支援センター」は、患者さんや家族あるいは地域の方々に、がんに関する情報を提供し、相談にお応えする窓口となっています。

徳島県内のがん診療連携拠点病院は、徳島大学病院、県立中央病院、徳島市民病院、徳島赤十字病院です。【がん相談支援センター】では、がん専門相談員としての研修を受けたスタッフが、信頼できる情報に基づき、がんの治療や療養生活を送る上でさまざまな悩みや問題についてがん患者さんと一緒に考えます。

50代の独身女性です。最近、人間ドックの結果で、疑わしいがんが見つかりました。自分の周囲には病気や治療について相談できる人がいなくて不安です。どうしたらいいでしょうか。

相談内容はさまざまですが、相談支援センターの相談員が医師に代わって治療について判断することはあります。

がんと診断されたとき、ショックで頭が真っ白になり、何も考えられなくなったりします。「がん相談支援センター」では、つらい気持ちを家族や友人に打ち明けられず、悩みを抱え込む方には、まず耳を傾けることから支援を始めます。

治療が始まるまでの期間、不安や孤立感が増すことも少なくありません。気持ちが少し落ち着いてきたら、がんの病気やこれから的生活支援や助成制度の紹介、家族への支援の相談なども行っていきます。

一では、がん患者さんみることもよいのではないでしょうか。がん相談支援センターと連携しているので、安心して参加していただけだと思います。がんに関する質問は、納得いく医療を受けるための第一歩であるので、自分の病気や治療法について十分に理解することが大切です。特にがんの治療・療養においては、情報報が力となりますので、治療やケアについて正しい情報を上手に集めることが重要になります。

（第4土曜掲載）

がんに関する質問は徳島がん対策センター（電088（633）9438）（平日午前8時半から午後5時まで）にお寄せください。<http://www.toku-gantaisaku.jp>でも受け付けます。

月1回の患者サロンも